

Chiba Weekly Report

2023

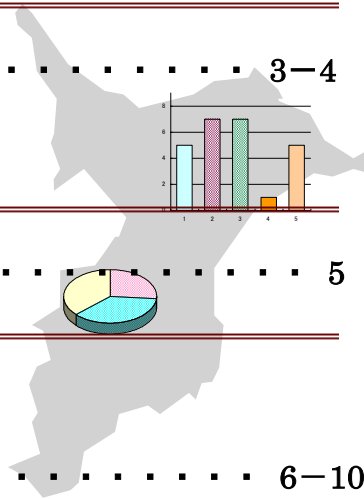
— 第12週 — 2023/3/20～2023/3/26

千葉県結核・感染症週報

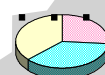
千葉県感染症天気図 2

今週の注目疾患 3-4

梅毒



全数報告疾患集計表 5



定点報告（五類感染症）

疾病別グラフ 6-10

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎・
クラミジア肺炎・細菌性髄膜炎・マイコプラズマ肺炎・無菌性髄膜炎・
感染性胃腸炎（ロタウイルス）

疾患別・保健所別・年齢階級別集計表 11-14

〈男女合計〉

RS ウイルス感染症・咽頭結膜熱・A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎・感染性胃腸炎・
水痘・手足口病・伝染性紅斑・突発性発しん・ヘルパンギーナ・
流行性耳下腺炎・インフルエンザ・急性出血性結膜炎・流行性角結膜炎

定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2023年 第12週

上段は定点当たり報告数

定点当たり報告数＝報告数/定点医療機関数

下段は報告数

定点	疾病名	流行状況	コメント	12週	11週	10週	9週	8週
小児科	小児科定点医療機関数			130	127	131	131	132
	RSウイルス感染症			0.07 9	0.06 8	0.04 5	0.00 0	0.02 2
	咽頭結膜熱			0.05 7	0.08 10	0.09 12	0.05 6	0.02 2
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		柏市(1.0)	0.25 33	0.50 63	0.39 51	0.57 75	0.36 47
	感染性胃腸炎		香取(6.7)、松戸(4.7)、 印旛(4.4)	3.04 395	4.23 537	4.51 591	4.59 601	5.52 729
	水痘			0.09 12	0.08 10	0.07 9	0.03 4	0.08 11
	手足口病			0.00 0	0.02 2	0.02 2	0.01 1	0.01 1
	伝染性紅斑			0.02 2	0.02 2	0.01 1	0.00 0	0.02 3
	突発性発しん		海匝(1.0)	0.18 23	0.17 22	0.18 23	0.13 17	0.11 14
	ヘルパンギーナ			0.02 3	0.01 1	0.00 0	0.02 2	0.02 2
	流行性耳下腺炎			0.03 4	0.04 5	0.01 1	0.05 6	0.03 4
	インフルエンザ	インフルエンザ定点医療機関数			209	204	211	211
インフルエンザ			君津(8.5)、松戸(4.9)、 市原(4.5)	3.45 721	5.80 1183	8.60 1814	8.51 1796	8.95 1898
眼科	眼科定点医療機関数			35	35	34	35	35
	急性出血性結膜炎			0.00 0	0.00 0	0.03 1	0.00 0	0.00 0
	流行性角結膜炎			0.06 2	0.17 6	0.21 7	0.31 11	0.14 5
基幹病院	基幹定点医療機関数			9	9	9	9	9
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	細菌性髄膜炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	マイコプラズマ肺炎			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
	無菌性髄膜炎		40代1例	0.11 1	0.00 0	0.00 0	0.11 1	0.00 0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)			0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0	0.00 0
全数	風しん			0	0	0	0	0
	麻しん			0	0	0	0	0

備考

増加 やや増加 変化なし やや減少 減少

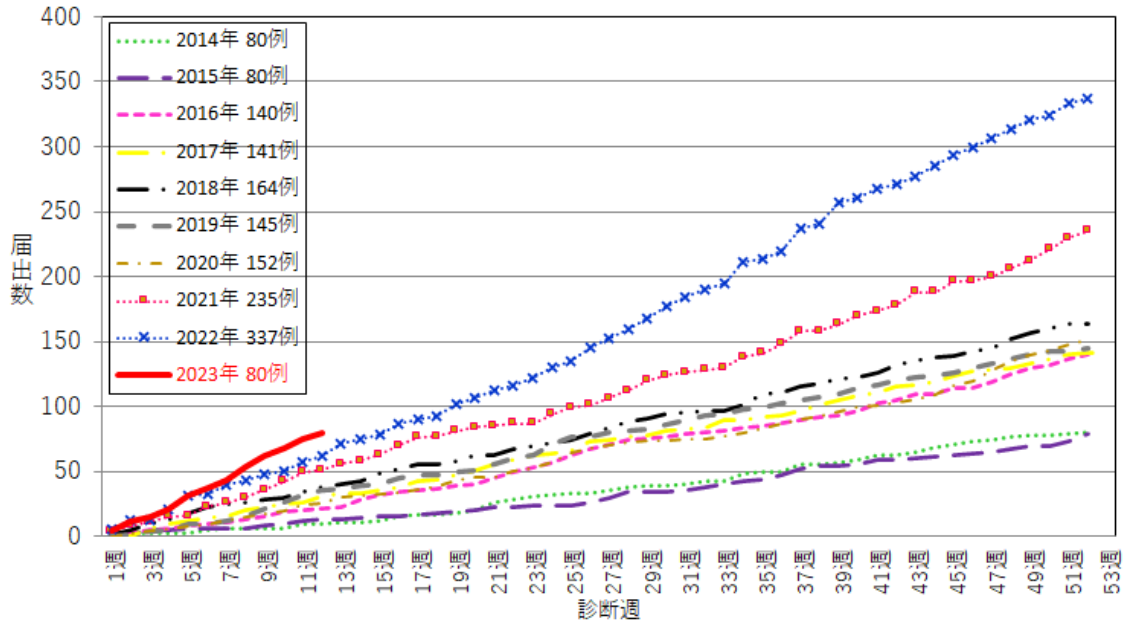
※診断日を基準とします。報告の追加、取り下げ等により、数値は今後変動することがあります。

【今週の注目疾患】

《梅毒》

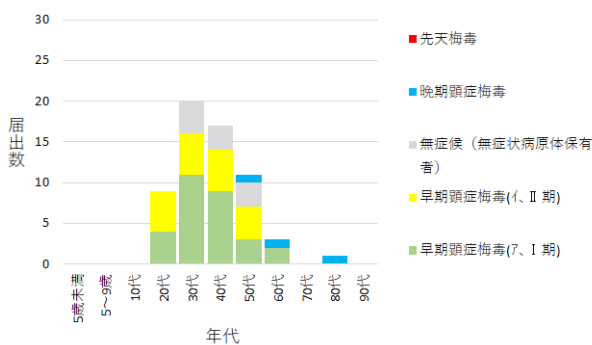
2023年第12週に梅毒の届出が5例あり、2023年の累計報告数は80例となった。梅毒は2021年、2022年と2年連続で年間累計報告数が1999年の現行感染症サーベイランス開始以降過去最多を更新した。第12週における累計報告数80例は2022年第12週時点の累計報告数62例を約1.3倍上回っており、増加傾向が継続している（図1）。

図1：2014年～2023年12週千葉県の梅毒年別累積届出数（N=1554）

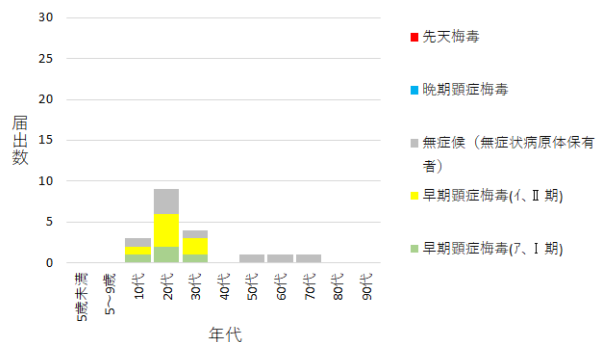


2023年第1週から第12週に届出のあった80例のうち、性別では、男性61例（76%）、女性19例（24%）であった。年代別では、男性は30代が最も多く20例（20/61,33%）、次いで40代が17例（17/61,28%）、50代が11例（11/61,18%）であった。女性は20代が最も多く9例（9/19,47%）、次いで30代が4例（4/19,21%）、10代が3例（3/19,16%）であった。病型別では、男性では早期顕症梅毒第Ⅰ期（以下、第Ⅰ期）が最も多く29例（29/61,48%）、次いで早期顕症梅毒第Ⅱ期（以下、第Ⅱ期）が19例（19/61,31%）であった。一方、女性では無症状病原体保有者が最も多く8例（8/19,42%）、次いで第Ⅱ期が7例（7/19,37%）であった。2023年は現時点で、先天梅毒の症例は報告されていない（図2）。

図2 【男性】2023年の梅毒年代別病型別届出数 N=61



【女性】2023年の梅毒年代別病型別届出数 N=19



梅毒の感染経路は菌を排出している感染者との性器や肛門、口腔などの粘膜の接触を伴う性行為や疑似性行為によるものである。予防としては、感染者との性行為や疑似性行為を避けることが基本となる。コンドームが覆わない部分の皮膚などでも感染がおこる可能性があるため、コンドームの使用は完全ではないものの予防効果があることが示唆されている^{1,2)}。早期発見・早期治療が重要であり、再感染を予防するため、パートナーもともに検査を受けることが推奨される。県では保健所において無料・匿名の検査を実施しているとともに、(公財)ちば県民保健予防財団への委託による検査を実施している。感染が気になる方や不安なことがある場合には、活用されたい。なお、最新の検査実施状況については、県ホームページ等でご確認いただきたい³⁾。

梅毒は、感染後3~6週間の潜伏期間を経て、継時的に様々な臨床症状が逐次出現する。

第Ⅰ期 感染約3週間後に梅毒トレポネーマの感染部位（主に陰部、口唇部、口腔内、肛門等）に、しこりが形成されることがある。無治療でも数週間で軽快する。感染した可能性がある場合には、この時期に梅毒の検査が勧められる。

第Ⅱ期 第Ⅰ期の症状消失後、4~10週間の潜伏期間を経て、手のひら、足の裏、体全体にうっすらと赤い発疹がでることがあるほか、脱毛、発熱・倦怠感の全身症状等多彩な症状を呈する。無治療でも数週間で軽快するが、この時期に適切な治療を受けられなかった場合、数年後に複数の臓器に障害がおこることがある。

潜伏梅毒（無症状病原体保有者） 梅毒血清反応陽性で顕性症状が認められないものをさし、第Ⅰ期と第Ⅱ期の間、第Ⅱ期の症状消失後の状態を主にいう。第Ⅱ期の症状が消失後、再度第Ⅱ期の症状を示すことがあり、これは感染成立後1年以内に起こることから、早期潜伏梅毒と呼ぶ。これに対して、感染成立後1年以上たつ血清梅毒反応陽性で無症状の状態を後期潜伏梅毒と呼ぶ。

晩期 無治療で経過した者のうち、約3分の1で起こる。ゴム腫、進行性の大動脈拡張を主体とする心血管梅毒、進行麻痺に代表される神経梅毒に進展する。場合によっては死に至る。

先天梅毒 梅毒に罹患している母体から胎盤を通じて胎児に伝播される多臓器感染症であり、死産、早産、新生児死亡、奇形が起こることがある^{1,2)}。

■参考

1)国立感染症研究所：梅毒とは

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/465-syphilis-info.html>

2)厚生労働省：梅毒に関するQ&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryousyphilis_qa.html

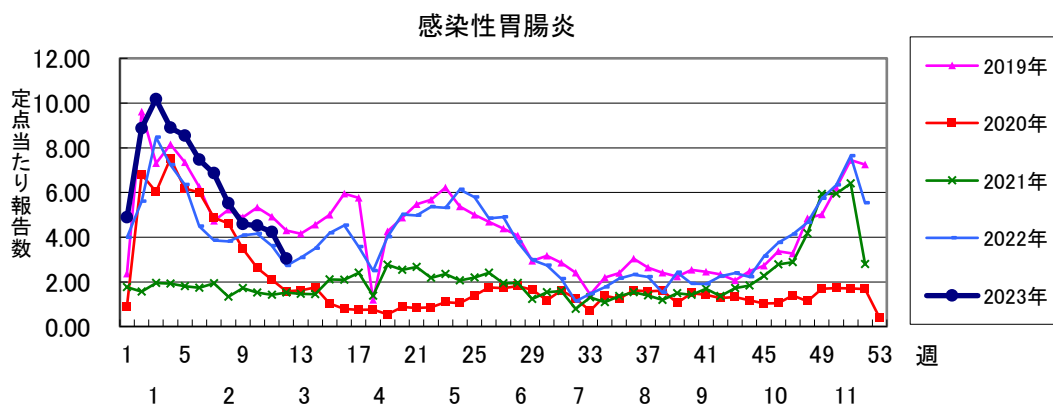
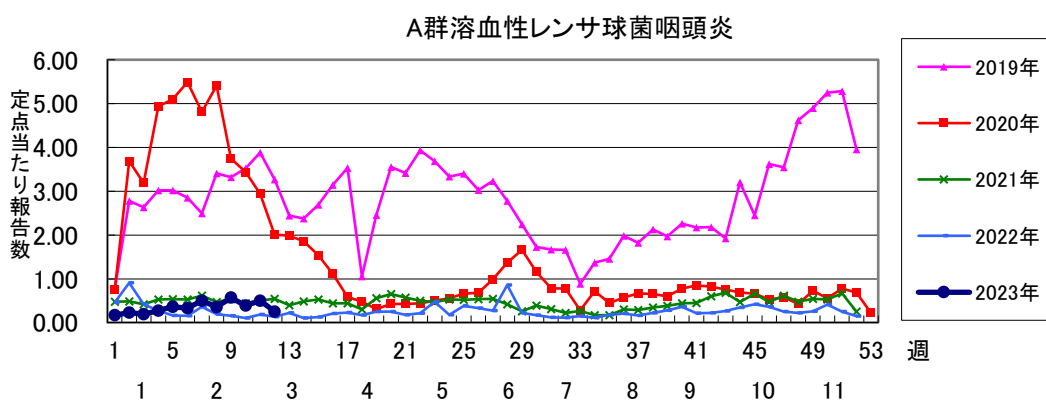
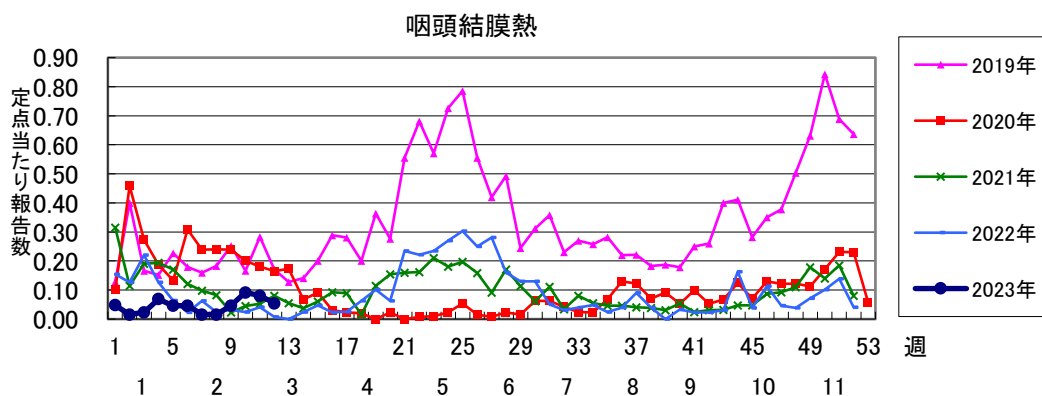
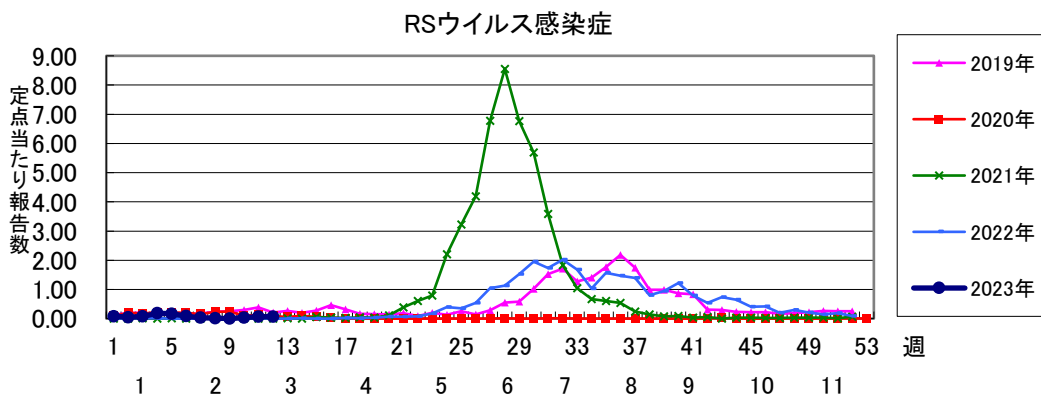
3)千葉県：梅毒が増えています

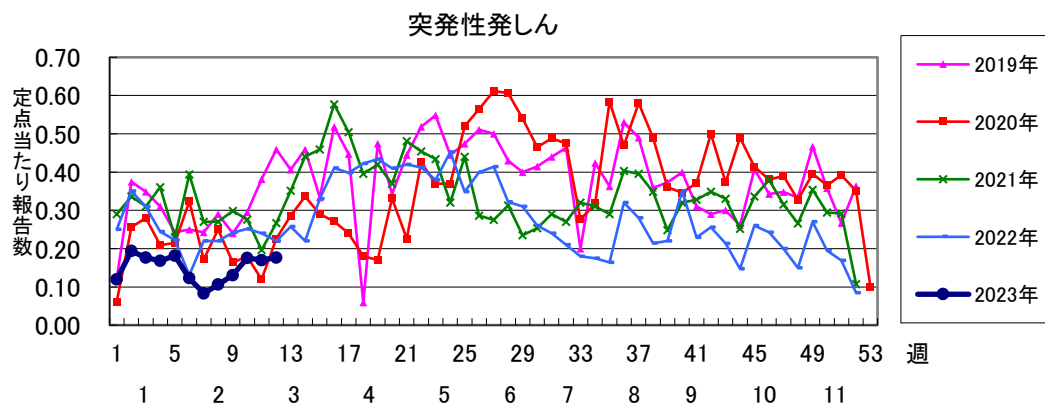
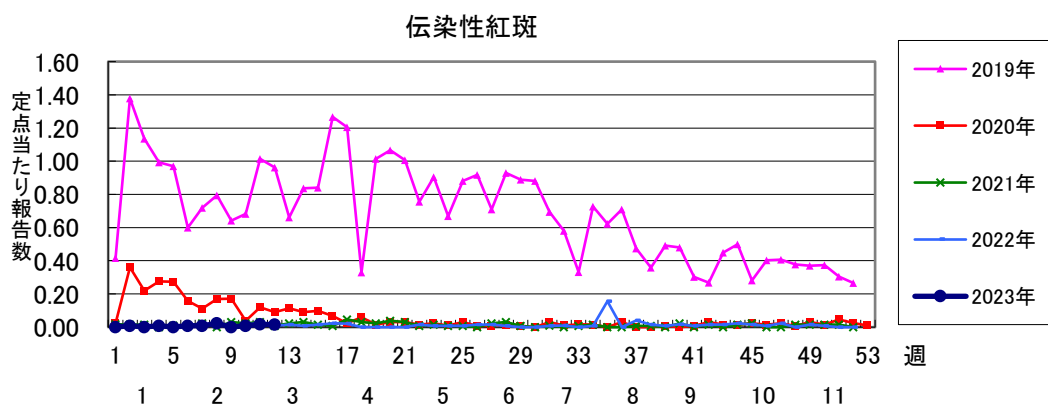
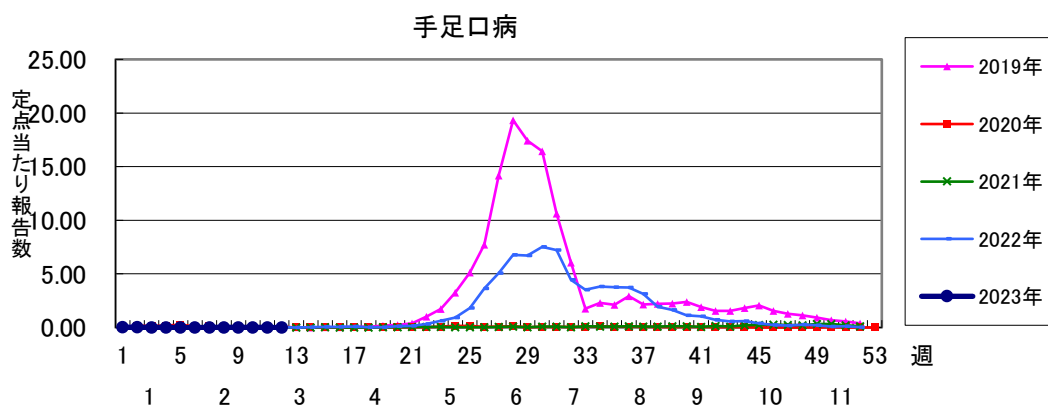
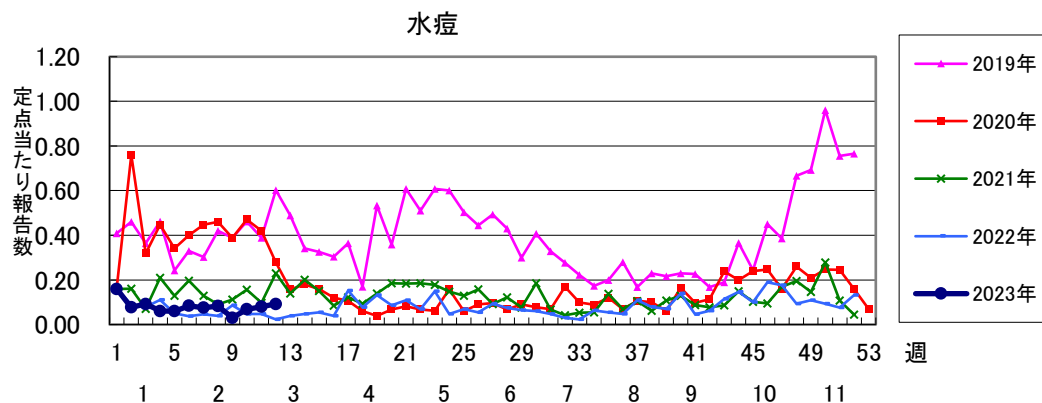
<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/baidoku.html>

第12週全数報告疾患集計表

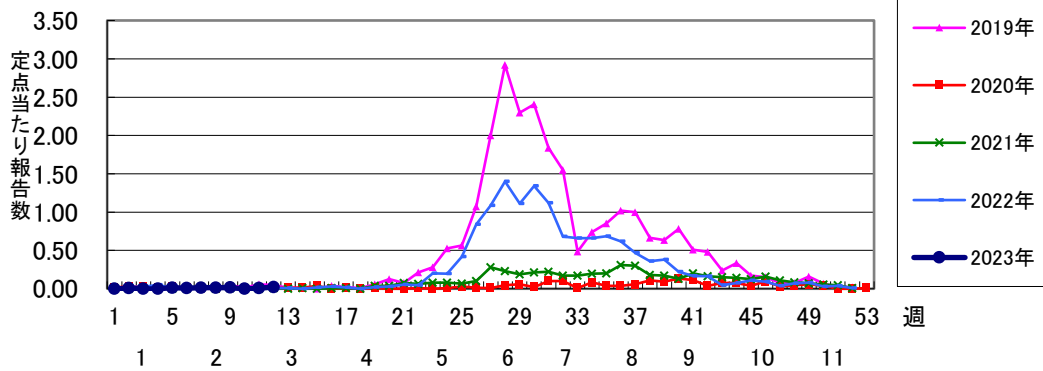
一類感染症	今週	累計(年)	四類感染症(その2)	今週	累計(年)
エボラ出血熱	0	0	日本紅斑熱	0	0
クリミア・コンゴ出血熱	0	0	日本脳炎	0	0
痘そう	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0
南米出血熱	0	0	Bウイルス病	0	0
ペスト	0	0	鼻疽	0	0
マールブルグ病	0	0	ブルセラ症	0	0
ラッサ熱	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0
			ヘンドラウイルス感染症	0	0
			発しんチフス	0	0
			ボツリヌス症	0	0
			マラリア	0	0
			野兔病	0	0
			ライム病	0	0
			リッサウイルス感染症	0	0
			リフトバレー熱	0	0
			類鼻疽	0	0
			レジオネラ症	0	10
			レプトスピラ症	0	0
			ロッキー山紅斑熱	0	0
二類感染症	今週	累計(年)	五類感染症(全数)	今週	累計(年)
急性灰白髄炎	0	0	アメーバ赤痢	1	6
結核	11	145	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	2
ジフテリア	0	0	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	0	11
重症急性呼吸器症候群(SARS)	0	0	急性弛緩性麻痺	0	0
中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	0	11
鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	クリプトスポリジウム症	0	0
鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0
			劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	5
			後天性免疫不全症候群	0	9
			ジアルジア症	1	1
			侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	2
			侵襲性髄膜炎菌感染症	2	2
			侵襲性肺炎球菌感染症	2	15
			水痘(入院例)	0	2
			先天性風しん症候群	0	0
			梅毒	5	80
			播種性クリプトコックス症	0	4
			破傷風	0	3
			バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0
			バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	1
			百日咳	0	1
			風しん	0	0
			麻しん	0	0
			薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0
三類感染症	今週	累計(年)	新型インフルエンザ等感染症(その2)	今週	累計(年)
コレラ	0	0	新型インフルエンザ	0	0
細菌性赤痢	0	0	再興型インフルエンザ	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	0	9			
腸チフス	0	2			
パラチフス	0	2			
四類感染症(その1)	今週	累計(年)			
E型肝炎	1	9			
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	0	0			
A型肝炎	0	3			
エキノкокクス症	0	0			
黄熱	0	0			
オウム病	0	0			
オムスク出血熱	0	0			
回帰熱	0	0			
キャサヌル森林病	0	0			
Q熱	0	0			
狂犬病	0	0			
コクシジオイデス症	0	0			
サル痘	0	1			
ジカウイルス感染症	0	0			
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	0	0			
腎症候性出血熱	0	0			
西部ウマ脳炎	0	0			
ダニ媒介脳炎	0	0			
炭疽	0	0			
チクングニア熱	0	0			
つつが虫病	0	10			
デング熱	0	0			
東部ウマ脳炎	0	0			
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0			
ニパウイルス感染症	0	0			
新型インフルエンザ等感染症(その1)	累計				
新型コロナウイルス感染症*	1,461,653				

*千葉県報道発表による(3月28日13時現在)

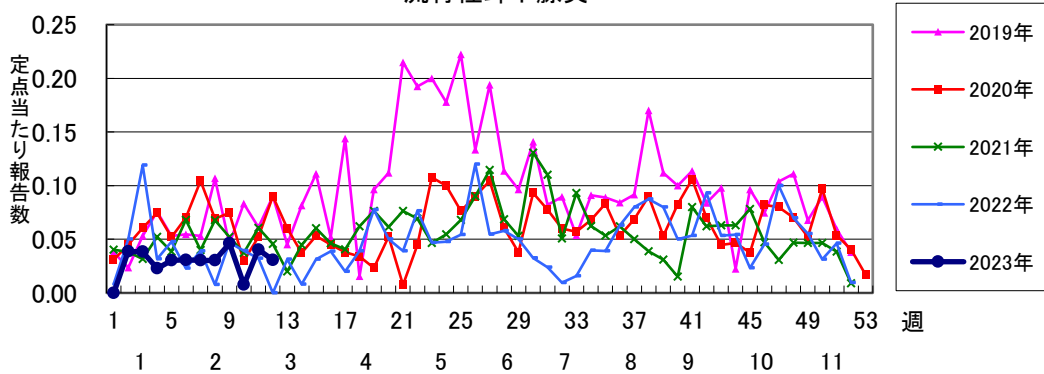




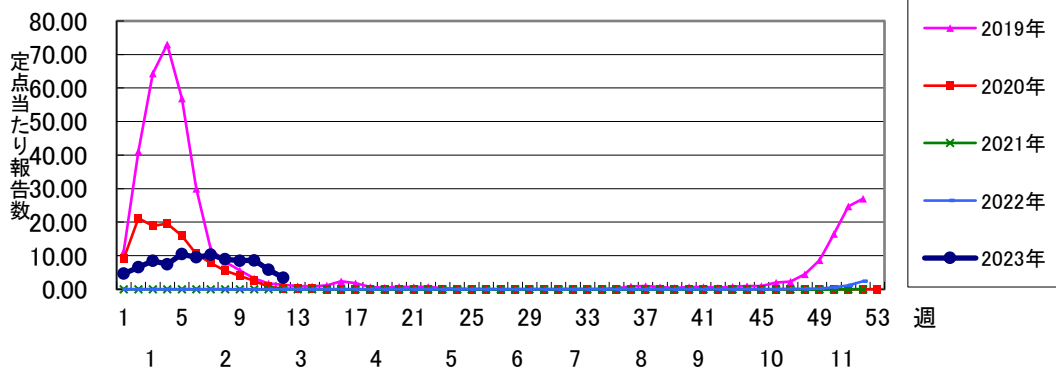
ヘルパンギーナ



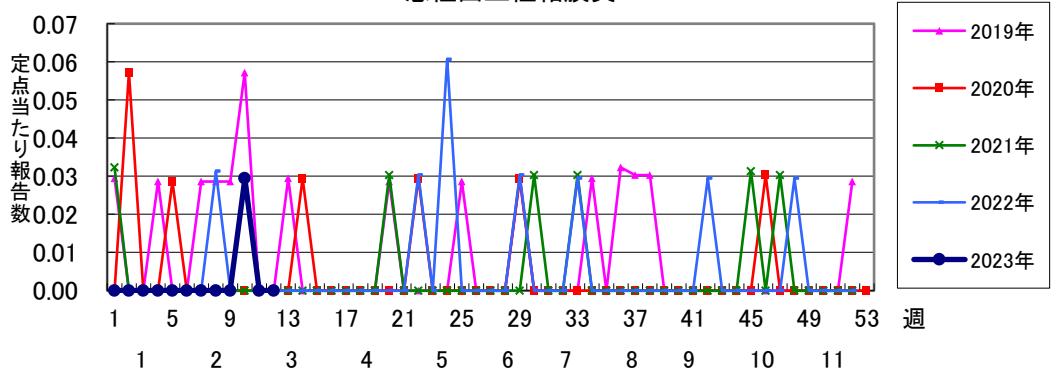
流行性耳下腺炎



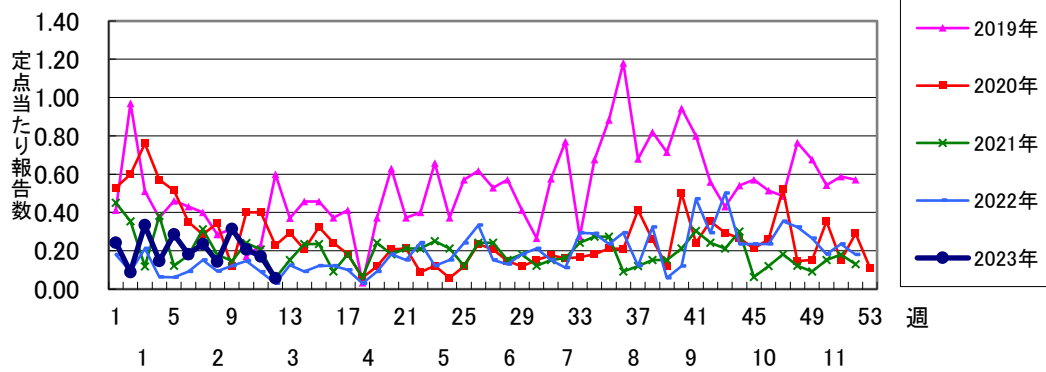
インフルエンザ



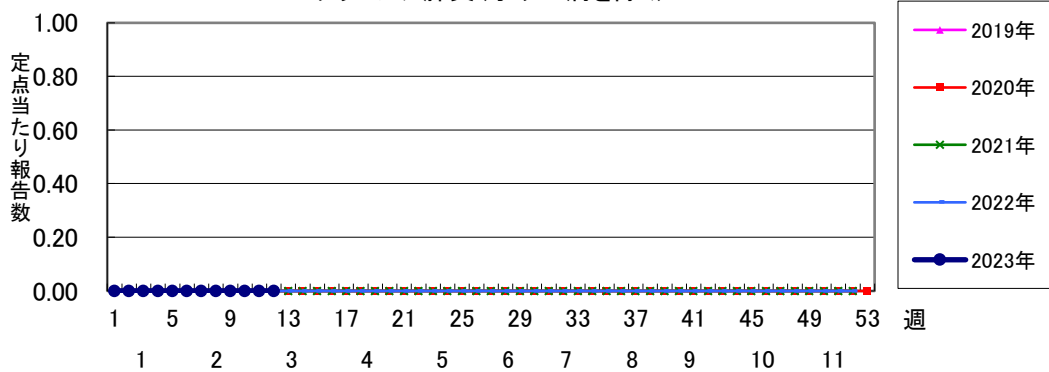
急性出血性結膜炎



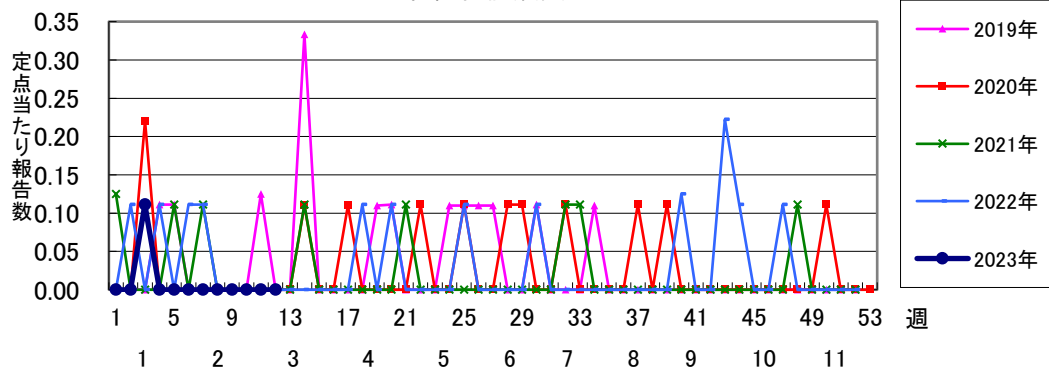
流行性角結膜炎



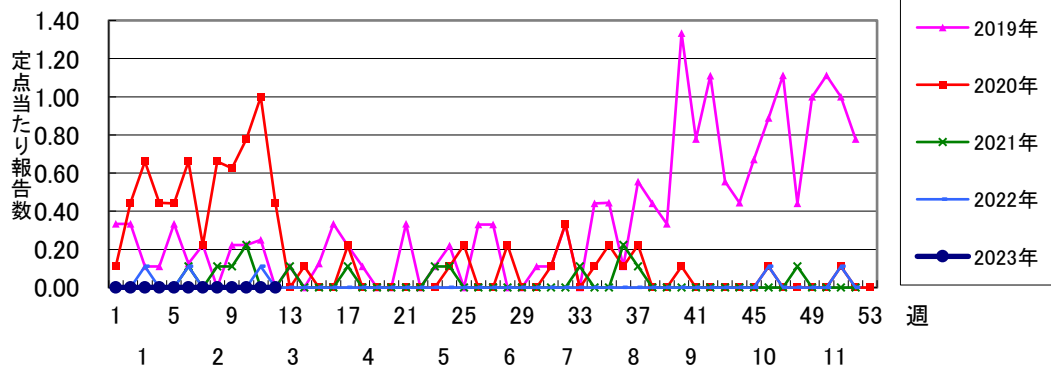
クラミジア肺炎(オウム病を除く)



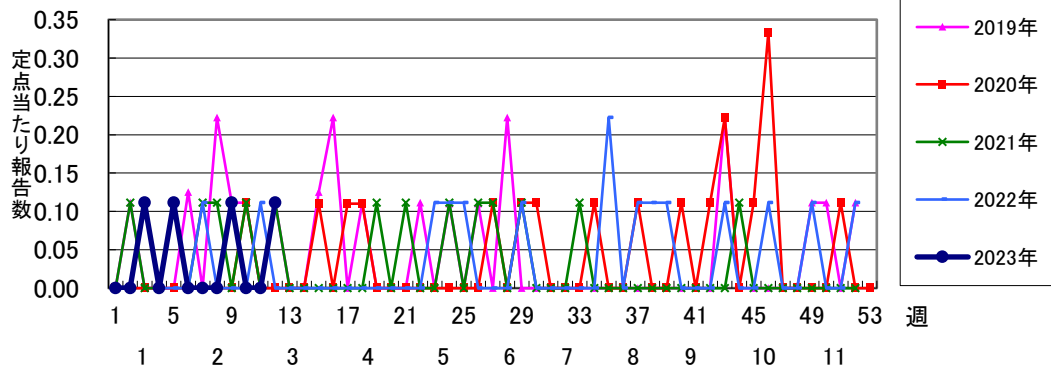
細菌性髄膜炎



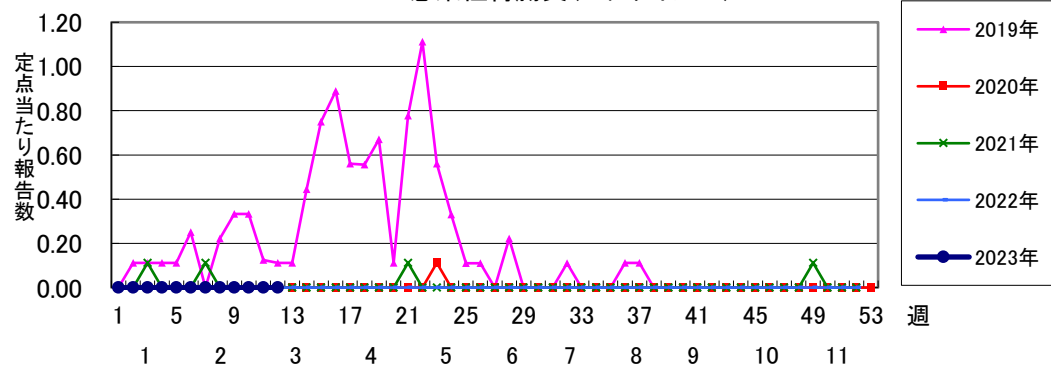
マイコプラズマ肺炎



無菌性髄膜炎



感染性胃腸炎(ロタウイルス)



2023年 第12週		保健所別、年齢群別報告数(男女合計)														No.1			
		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海浜	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計	
小児科定点数		4	9	14	12	11	10	18	16	3	3	5	4	2	4	8	7	130	
RSウイルス感染症	~5ヶ月 ~11ヶ月																		
	1歳				2													2	
	2歳				2	1		1	1									5	
	3歳								1									1	
	4歳																		
	5歳																		
	6歳			1														1	
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
10~14歳																			
15~19歳																			
20歳以上																			
合計				1	4	1		1	2									9	
咽頭結膜熱	~5ヶ月 ~11ヶ月																		
	1歳	1																1	
	2歳								2									2	
	3歳								1			1						2	
	4歳								1									1	
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
10~14歳																			
15~19歳																			
20歳以上													1					1	
合計	1								4				2					7	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	~5ヶ月 ~11ヶ月																		
	1歳		1			1												2	
	2歳		3											1				4	
	3歳		3					1										4	
	4歳		1			1	1											3	
	5歳			1		1				1			1					4	
	6歳					2	2					1						5	
	7歳												1					1	
	8歳		1			1			1									3	
	9歳					1												1	
10~14歳			2		2			1									5		
15~19歳																			
20歳以上					1													1	
合計		9	3	1	9	3	1	2	1		1	3						33	
感染性胃腸炎	~5ヶ月 ~11ヶ月							1	1									2	
	1歳		3	5	2	5	3	9	9	3						1	1	41	
	2歳		5	6	2	1		10	8	1	3	1					3	40	
	3歳		2	8	3	8	4	4	8	2		1	1			2	1	44	
	4歳		1	10	2	6	5	7	7		1	3				1	1	44	
	5歳		6	8	1	5	2	10	5		1	2						1	41
	6歳		4	9		6	4	7	6			1						2	39
	7歳		1	2	1	1	1	6	4	1						1	3	21	
	8歳		2	2		2		1	6	1								1	15
	9歳		2	2	1			3	5							1	1	15	
	10~14歳		3	6	2	3	3	7	4	2						2	2	34	
	15~19歳			1			1		1									3	
	20歳以上	1	6	1	4	1	1	1	5	9		1	1			2	1	34	
合計	1	35	66	18	46	25	67	71	20	7	9	2			11	17	395		

2023年 第12週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計) No.2

		野田	柏市	松戸	市川	船橋市	習志野	千葉市	印旛	香取	海浜	山武	長生	夷隅	安房	君津	市原	合計	
小児科定点数		4	9	14	12	11	10	18	16	3	3	5	4	2	4	8	7	130	
水痘	~5ヶ月 ~11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳					1												1	
	5歳			1	1				1										3
	6歳																		
	7歳							1	1										2
	8歳		1							1									2
	9歳					1													1
10~14歳								1	1									2	
15~19歳																			
20歳以上											1							1	
合計		1	1	1	2			2	4		1							12	
手足口病	~5ヶ月 ~11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳																		
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
10~14歳																			
15~19歳																			
20歳以上																			
合計																			
伝染性紅斑	~5ヶ月 ~11ヶ月																		
	1歳																		
	2歳								1									1	
	3歳																		
	4歳	1																1	
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
10~14歳																			
15~19歳																			
20歳以上																			
合計	1								1									2	
突発性発しん	~5ヶ月 ~11ヶ月			1		1		1	1									4	
	1歳		1	1	1	2	1	2	1		3		1				1	14	
	2歳	1		1	1	1			1									5	
	3歳																		
	4歳																		
	5歳																		
	6歳																		
	7歳																		
	8歳																		
	9歳																		
10~14歳																			
15~19歳																			
20歳以上																			
合計	1	1	3	2	4	1	3	3		3		1				1	23		

2023年 第12週		保健所別、年齢群別報告数(男女合計)													No.3			
		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合
		田	市	戸	川	市	野	市	旛	取	匠	武	生	隅	房	津	原	計
小児科定点数		4	9	14	12	11	10	18	16	3	3	5	4	2	4	8	7	130
ヘルパンギーナ	～5ヶ月																	
	～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳							2										2
	3歳																	
	4歳																	
	5歳					1												1
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
10～14歳																		
15～19歳																		
20歳以上																		
合計						1		2									3	
流行性耳下腺炎	～5ヶ月																	
	～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳							1										1
	4歳									1								1
	5歳					1											1	2
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
10～14歳																		
15～19歳																		
20歳以上																		
合計						1		1	1							1	4	

2023年 第12週 保健所別、年齢群別報告数(男女合計) No.4

		野	柏	松	市	船	習	千	印	香	海	山	長	夷	安	君	市	合
		田	市	戸	川	橋	志	葉	旛	取	匝	武	生	隅	房	津	原	計
インフル	定点数	7	14	23	19	16	16	28	24	6	6	8	7	4	7	13	11	209
インフル エンザ	～5ヶ月 ～11ヶ月				1			1										2
	1歳		2		1	1	1	6				2	1			5		19
	2歳		4	7	1		4	5								8		29
	3歳	2	2	7		2	4	10	1		2		2			6	1	39
	4歳		3	9		6	1	5	1				1			11	6	43
	5歳		10	9	4	8	4	6	7						2	5	4	59
	6歳	1	1	5	4	3	6	17	2	3	3		1		1	4	10	61
	7歳	2	1	3	2	6	6	6	5	1			3		1	10	5	51
	8歳	1	3	4	1	1	1	7	2	1	1	4	2			2	1	31
	9歳		2	5		5	3	8	6	2						4	1	36
	10～14歳		14	26	6	13	18	12	13	3	4	1	1	1	2	19	7	140
	15～19歳	1		5	1	3	2	4	7				1	1	2	6	4	37
	20～29歳		1	6	2	4	2	1	4	1		1	4		1	9	3	39
	30～39歳		3	6	6	4	5	5	2	4	1		1			13	4	54
	40～49歳		4	10	1	3	4	6	5	2		3	1	1	3	9	2	54
	50～59歳			3	2			1	1	2							1	10
	60～69歳			3	2			1	1		1	1						9
70～79歳			2	1										1			4	
80歳以上			2	2													4	
	合計	7	50	112	37	59	61	101	57	19	12	12	18	3	13	111	49	721
眼科	定点数	1	2	5	3	3	3	5	4	1	1	1	1		1	2	2	35
急性 出血性 結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20～29歳																	
	30～39歳																	
	40～49歳																	
	50～59歳																	
	60～69歳																	
70歳以上																		
	合計																	
流行性 角結膜炎	～5ヶ月 ～11ヶ月																	
	1歳																	
	2歳																	
	3歳																	
	4歳																	
	5歳																	
	6歳																	
	7歳																	
	8歳																	
	9歳																	
	10～14歳																	
	15～19歳																	
	20～29歳																	
	30～39歳					1												1
	40～49歳						1											1
	50～59歳																	
	60～69歳																	
70歳以上																		
	合計				1	1												2

※ 千葉県の感染症情報は、千葉県感染症情報センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>

※ 全国の感染症情報(IDWR)は、国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページを御覧ください。

URL. <https://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

千葉県結核・感染症週報 2023年 第12週

発行 千葉県衛生研究所
千葉県健康福祉部
千葉県医師会
事務局 千葉県衛生研究所感染疫学研究室内
千葉県感染症情報センター
〒260-8715 千葉市中央区仁戸名町 666-2
TEL. 043(266)6723 FAX. 043(265)5544

本週報は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づくものであり、千葉県内の医療従事者、定点医療機関、県及び千葉市保健所の皆様の御協力を得て、千葉県衛生研究所感染疫学研究室内の千葉県感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査などの結果に応じて、若干の変更が生ずることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。